

生活環境

環境共生型の整備を推進します

「より豊かで快適なまち 下郷」をキヤッチフレーズに住みよいまちづくりを行っておりますが、その柱として水道の整備は、衛生的で文化的な生活を営むうえで欠かすことのできない根幹的施設であり、本町に

VOICE

本当にきれいに住みやすい町です。

山の中に住んでいる私たちこそ、地球規模で注目されているのかかもしれない。緑を守る、山を活かす、水を守るという意味で。地球温暖化防止なんていわれてもピンときませんが、私たちの郷土の自然こそ宝物と考え直してみたいですね。

ゴミ、し尿、火葬場等への対応、水道の拡充整備などアイデアを出して快適な生活環境にしていきたいのです。

大内 浅沼喜恵子さん



おける最重点課題のひとつとなつております。

住民生活に密接な関係のある水道水の安定供給は必要不可欠なものであり、そのために現在進めている、簡易水道の統合事業の推進は、何よ

りも優先して取り組まなければならない課題であり、生活に欠かすことのできない水は、簡易水道による水供給体制をとつています。六カ所の給水施設によって簡易水道による普及率は七六・〇四%に達しています。町では今後も未給水地区の解消を図るために水源の確保に努力しております。町では常に町民の快適な生活環境づくりを目指して、日量一〇tのゴミを焼却できるゴミ処理センター、田島町との共同し尿処理施設等、清潔で明るく住み良いまちづくりを行っています。

